

5

叶えたい具体的なまちのイメージとアクションプラン

○叶えたい具体的なまちのイメージ

「まちづくり方針」で掲げている将来像及び目標Ⅳ「歴史文化の薫り漂う、住んでよし、訪れてよしのまち」の実現に向けて、前ページの基本理念を踏まえ、本アクションプランの実践によって叶えたい、4つの具体的なまちのイメージを定めます。

叶えたい具体的なまちのイメージ	
その1	まちの成り立ち・歴史を尊重し、「住み続けたい」と感じさせる良好な住環境を守り育てるまち
その2	地域住民ひとりひとりが、また、地元団体、行政、事業者などが連携協力して、来街者を気持ちよくお迎えするまち
その3	貴重な歴史的・文化的資源を生かし、観て、学び、楽しむ場づくりに努めるまち
その4	歴史の面影を感じさせるみどり、まちなみを生かし、歩いて楽しいまち歩きの仕掛けづくりに努め、来街者に「住んでみたい」と感じさせるまち

基本理念

「まちの魅力の
維持発展」

「地元力の充実」

「回遊性の向上」

まちの将来像・目標 (荻窪駅周辺まちづくり方針)

将来像

「住宅都市杉並の芯として歴史文化を礎に にぎわいと住環境が調和したまち」

目標Ⅳ

「歴史文化の薫り漂う、住んでよし、訪れてよしのまち」

〇叶えたい具体的なまちのイメージ実現に向けたアクションプランの見方

〇まちの現状

「叶えたい具体的なまちのイメージ」に関連するまちの現状や、住民の意見等を整理しています。

〇アクションプランイメージ

実施予定のアクションプランに関連する参考事例を整理しています。

叶えたい具体的なまちのイメージ【その1】

まちの成り立ち・歴史を尊重し、「住み続けたい」と感じさせる
良好な住環境を守り育てるまち

まちの現状

- 農村から別荘地、郊外住宅へと変化してきたまちの成り立ちは、萩窪らしさの一つです。
- 都心に近いにもかかわらず自然豊かなことなどから当時移り住んだ政治家・文化人等の邸宅や、文化住宅と呼ばれたモダンな建物が残っています。
- 当時の面影を残す古木を含む屋敷林や、萩窪の歴史を感じさせるものも見られますが、みどりの量は基本的には減少傾向となっています。
- いくつかの地元団体が、地域で様々な活動を積極的に実施しています。個々の団体同士がつながると更に面白い、という意見もあります。

現状を踏まえたアクションプラン

毎日「萩窪の記憶」＊プラン 実施主体

- まちなかの何気ない場所で、まちの歴史について気軽に触れられる機会をつくり、新たな発見を楽しめるようにします。

※「萩窪の記憶」は、萩窪地域区民センター協議会が開催した、萩窪のまちの成り立ちに関する市民講座及びイベントの名称です。

それは知らなかった！プラン 実施主体

- 主に地域住民の方々を対象に、実際に活動されている地元ガイドの方々が、「それは知らなかった！」という新鮮な驚きを引き出すようなまち案内をします。

<既に実施されている取組です。>

現状を踏まえたアクションプラン 実施主体

- 潤いのある景観を届けてくれているまちのみどりの維持管理の一部を体験できる機会をつくり、みどり豊かな萩窪のすばらしさを共有します。

こんな活動してますプラン 実施主体

- 地域で活動されているいくつかの団体間で、お互いの活動内容を共有できる機会をつくり、より楽しい活動や、新たな“化学反応”につなげます。

実施主体凡例：●地域住民・団体 / ■行政 / ▲事業者（企業、周辺の学校等）
※通りは主な実施主体者

アクションプランイメージ

<参考事例1：Portobello Road Arts Project（ロンドン）>

- ・毎年1人の地元アーティストにスポットを当て、ロンドン郊外の2つの個性的なマーケットを結ぶ道路に沿った全長100mのウォールに作品の展示を行うパブリックアートプロジェクトとして、10年前から行われています。地域間の連続性の創出等に寄与しています。

＊出典：TDR

アクションプランイメージ

<参考事例2：まち裏路散歩の実施（杉並区/みどり公園隣）>

- ・日々の生活の中で恩恵を与えてくれる樹木や樹木の所有者に対し、落ち葉を掃くことやみどりのライフサイクルを学ぶことで、自然の恩恵や樹木所有者の日頃の活動に対する感謝を表現するイベントです。落ち葉プールや工作等の催し等も実施しており、みどりに親しむ機会の提供を行っています。

＊出典：杉並区HP

コラム（区内の地域活動）

1、「萩窪の記憶」プロジェクトによるまちの歴史の伝承

明治・大正・昭和にかけて、別荘地から文化人を含む多彩な人々が暮らす郊外住宅へと発展した萩窪の歴史を掘り起こし、パネル展示や講座を通して伝える活動を行っています。

実施主体：萩窪地域区民センター協議会
出典：萩窪地域区民センター協議会HP

2、萩窪の歴史・文化・地形に関するまち歩きガイド

「まちに対するまちを知る」ガイドなど、様々なまち歩き講座を実施しています。((株)明るい生活社 萩窪百点)

・「萩窪満喫8の字コース」等複数のコースを設定し、地元ガイドによるまち案内を行っています。「萩窪三庭園めぐりコース」では、三庭園を結ぶエリアを「萩窪南文化トリアングル」として、その魅力を紹介しています。((一社)すぎみみ文化協会まちづくり部会杉並ガイド)

・萩窪で「萩窪在通り」の愛称が付けられた通りを軸として、大田黒公園、角川庭園、萩外荘などの歴史的・文化的資源を中心に訪ね歩く野外講座を開催し、気軽に楽しくまちを知る機会を提供しています。(萩窪地域区民センター協議会)

出典：各団体のHP

〇現状を踏まえたアクションプラン

まちの現状を踏まえ、必要と考えられる取組をアクションプランとして掲げています。各アクションプランに合わせ、実施主体についても整理しています。

〇コラム（区内の地域活動）

地域の地元団体の方々の活動のうち、「叶えたい具体的なまちのイメージ」や実施予定のアクションプランに関連する活動内容の一部をコラムとして紹介しています。

叶えたい具体的なまちのイメージ【その1】

まちの成り立ち・歴史を尊重し、「住み続けたい」と感じさせる
良好な住環境を守り育てるまち

■まちの現状

- ・農村から別荘地、郊外住宅地へと変化してきたまちの成り立ちは、荻窪らしさの一つです。
- ・都心に近いにもかかわらず自然豊かなことなどから当時移り住んだ政治家・文化人等の邸宅や、文化住宅と呼ばれたモダンな建物が現在も多く残っています。
- ・当時の面影を残す古木を含む屋敷林等は、大切に維持されているものも見られますが、みどりの量は基本的には減少傾向となっています。
- ・いくつかの地元団体が、地域で様々な活動を積極的に実施しています。個々の団体同士がつながると更に面白い、という意見もあります。

■現状を踏まえたアクションプラン

毎日「荻窪の記憶」※ プラン

実施主体

- まちなかの何気ない場所で、まちの歴史について気軽に触れられる機会をつくり、新たな発見を楽しめるようにします。

※「荻窪の記憶」は、荻窪地域区民センター協議会が開催した、荻窪のまちの成り立ちに関する市民講座及びイベントの名称です。



それは知らなかった！ プラン

実施主体

- 主に地域住民の方々を対象に、実際に活動されている地元ガイドの方々が、「それは知らなかった！」という新鮮な驚きを引き出すようなまち案内をします。

<既に実施されている取組です。>



ありがとう荻窪のみどり プラン

実施主体

- 潤いのある景観を届けてくれているまちのみどりの維持管理の一部を体験できる機会をつくり、みどり豊かな荻窪のすばらしさを共有します。



こんな活動してます プラン

実施主体

- 地域で活動されているいくつかの団体間で、お互いの活動内容を共有できる機会をつくり、より楽しい活動や、新たな“化学反応”につなげます。



実施主体凡例：●地域住民・団体 / ■行政 / ▲事業者（企業、周辺の学校等）

※塗りは主な実施主体者

■アクションプランイメージ

<参考事例1：Portobello Road Arts Project（ロンドン）>

- ・毎年1人の地元アーティストにスポットを当て、ロンドン郊外の2つの個性的なマーケットを結ぶ道路に沿った全長100mのレンガの壁に作品の展示を行うパブリックアートプロジェクトで、10年前から行われています。地域間の連続性の創出等に寄与しています。

* 出典：THE ROYAL BOROUGH OF KENSINGTON AND CHELSEA HP



<参考事例2：落ち葉感謝祭の実施（杉並区/みどり公園課）>

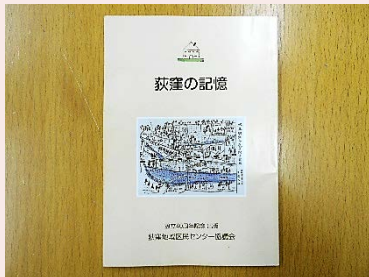
- ・日々の生活の中で恩恵を与えてくれる樹木や樹木の所有者に対し、落ち葉を掃くことやみどりのライフサイクルを学ぶことで、自然の恩恵や樹木所有者の日頃の活動に対する感謝を表現するイベントです。落ち葉プールや工作等の催し等も実施しており、みどりに親しむ機会の提供を行っています。

* 出典：杉並区 HP



コラム（区内の地域活動）

1、「荻窪の記憶」プロジェクトによるまちの歴史の伝承



明治・大正・昭和にかけて、別荘地から文化人を含む多彩な人々が暮らす郊外住宅へと発展した荻窪の歴史を掘りおこし、パネル展示や講座を通して伝える活動を行っています。

実施主体：荻窪地域区民センター協議会

出典：荻窪地域区民センター協議会 HP

2、荻窪の歴史・文化・地形に関するまち歩きガイド



- ・荻窪の歴史に関する知識を地域の方に広めることにより、まちに対する愛着をより深めてもらうことを主旨として、「荻窪百点文化講座『荻窪を知る』ガイド」など、様々なまち歩き講座を実施しています。（(株)明るい生活社 荻窪百点）

- ・「荻窪満喫8の字コース」等複数のコースを設定し、地元ガイドによるまち案内を行っています。「荻窪三庭園めぐりコース」では、三庭園を結ぶエリアを“荻窪南文化トライアングル”として、その魅力を紹介しています。（(一社)すぎなみ文化協会まちづくり部会杉並ガイドの会）

- ・地域で「荻外荘通り」の愛称が付けられた通りを軸として、大田黒公園、角川庭園、荻外荘などの歴史的・文化的資源を中心に訪ね歩く野外講座を開催し、気軽に楽しくまちを知る機会を提供しています。（荻窪地域区民センター協議会）

出典：各団体のHP

叶えたい具体的なまちのイメージ【その2】

地域住民ひとりひとりが、また、地元団体、行政、事業者などが連携協力して、
来街者を気持ちよくお迎えするまち

■まちの現状

- ・(仮称) 荻外荘公園の令和6年(予定)の公開を控え、地域でのムード盛り上げも、来街者のお迎え準備も、まちがひとつとなり統一感を持って進めるために、荻窪にふさわしいデザインが必要だとの意見があります。
- ・一方、今後、来街者の増加が見込まれることに対して、地域住民の方から不安の声も聞かれます。
- ・みどり豊かな荻窪ですが、まち歩きの主軸となる「荻外荘通り」の愛称がつけられた区道沿道に、もう少しみどりのつながりが見られると良い、という声があります。

■現状を踏まえたアクションプラン

荻窪的デザインでいこう プラン

実施主体

- 本アクションプランに位置づく様々なプランを、荻窪にふさわしい素敵なデザインのもと進めるため、専門家の意見も聞きながら、デザインコンセプトを確立します。



ご近所優待 プラン

実施主体

- 今後更なる来街者の増加が見込まれる(仮称) 荻外荘公園、大田黒公園、角川庭園(以下、3つの庭園を「三庭園」という。)のご近所の皆さまに対して、日頃のお礼と末永いお付き合いのお願いの気持ちを込めて、特別見学やイベントの先行ご招待などを行います。

<既に実施されている取組です。>



まちをみどりで演出 プラン

実施主体

- まち歩きの主軸となる「荻外荘通り」の愛称がつけられた区道などをはじめとして、まちの沿道のみどりを有志の方々により少しずつ増やしていきます。



実施主体凡例：●地域住民・団体 / ■行政 / ▲事業者(企業、周辺の学校等)

※塗りは主な実施主体者

■アクションプランイメージ

<参考事例1：町の統一ロゴマークの作成（東神楽町/まちづくり推進課）>

- ・まちの知名度の向上や農産物、加工品などに更なる付加価値を与えることを目的に、複数の地元団体代表者と複数の協議会やワークショップを開催し、ロゴマークが作成されました。ロゴマークを使用した製品に関する経費の一部を助成する等により、東神楽ブランドの構築と推進を図っています。

* 出典：東神楽町 HP



<参考事例2：みどりのベルトづくり事業の実施（杉並区/みどり公園課）>

- ・杉並区では、まちづくりの一環として「みどりのベルトづくり」に取り組んでおり、「公共のみどり」と「家のみどり」をベルトのようにつなげる活動に協力して下さる方に植物・資材の提供等を行うことで、美しいまちなみの形成や活動をきっかけとしたコミュニティの形成を推進しています。

* 出典：杉並区 HP



<参考事例3：まちの魅力アップ推進事業の実施（八王子市/市街地活性化課）>

- ・中心市街地の民地でまちの新たな魅力となるものを整備する民間の取組に対し「八王子市魅力づくり支援補助金」として経費の一部の補助を行っています。
- ・通行人の休憩スペースの設置や良好なまちなみを演出するみどりの設置や管理、中心市街地の集客やイメージアップに関わるもの等、公共性や公益性の高いものを対象とし、まちの活性化を推進しています。

* 出典：八王子市 HP



叶えたい具体的なまちのイメージ【その3】

貴重な歴史的・文化的資源を生かし、観て、学び、楽しむ場づくりに努めるまち

■まちの現状

- ・三庭園、西郊ロッキングなど、国指定・登録の有形文化財等の資源が多く残されていますが、駅から離れた住宅地に点在しているため、「場所がわかりづらい」との声があります。
- ・まちの成り立ちや歴史は、スタディ・ツーリズムの展開に関する可能性が感じられます。その学びの拠点の一つとなり得る杉並区立中央図書館は、73万点もの資料を有し、都内でも有数の所蔵点数を誇ります。
- ・三庭園を始めとする各施設では、恒例イベントも多く実施されており、今後は、各施設間のコラボレーション企画の可能性も感じられます。

■現状を踏まえたアクションプラン

荻窪道しるべ プラン

- 路面等も活用し、まち歩きで迷いたくない方をサポートする案内サインを設置します。
- ICTを活用するなどして、まちの歴史に関するエピソードを楽しめるような工夫も行います。

実施主体



歴史的・文化的資源のはしごはかが プラン

- 三庭園を始めとする各施設間の情報共有により、より質の高いサービスを提供します。また、各施設合同イベント等の開催により、1度で何度も楽しいまちの学び方も提案します。
- <一部既に実施されている取組です。>

実施主体



これでわたしも荻窪通 プラン

- 主に来街者の方を対象に、実際に活動されている地元のボランティアガイドの方々が、荻窪の歴史・文化についてきめ細かい案内をします。
- <既に実施されている取組です。>

実施主体



実施主体凡例：●地域住民・団体 / ■行政 / ▲事業者（企業、周辺の学校等）
※塗りは主な実施主体者

■アクションプランイメージ

<参考事例1：五足の靴文学遊歩道の整備（天草市/熊本県観光物産課）>

- ・日本の近代文学者の基礎となった作品を次々に送り出した与謝野寛（鉄幹）、北原白秋、平野万里、吉井勇、木下幸太郎の5人の詩人が作成した紀行文の舞台となった道の一部を遊歩道として整備したものです。
- ・5人の詩人の旅のエピソードや「五足の靴顕彰全国短歌大会」の入選作品などを記した掲示板の設置、展望台や休憩所の設置等を実施し、歴史に思いを馳せることができます。

*出典：(一社)天草宝島観光協会 HP



<参考事例2：スタディ・ツーリズムの実施（川崎市/（一社）川崎市観光協会）>

- ・川崎市には京浜工業地帯の中心として産業経済を支えてきた多種多様な工場・事業所等が数多く存在しています。
- ・稼動している工場や産業文化財等、普段は入ることができないものづくりの現場を訪ね、実際に触れることで（インダストリアル・スタディ・ツーリズム＝産業訪問）、その大切さと携わる人々の心を学ぶという新たな観光を提供しています。

*出典：(一社)川崎市観光協会 HP



コラム（区内の地域活動）

1、愛称の決定と愛称プレートの設置



(仮称) 荻外荘公園をはじめ、多くの国指定・登録有形文化財等が面する通りに愛称をつけるキャンペーンを実施し、地域で決定した愛称の普及のため、愛称プレートの作成・設置を行っています。

実施主体：荻窪地域区民センター協議会
出典：荻窪地域区民センター協議会

叶えたい具体的なまちのイメージ【その4】

歴史の面影を感じさせるみどり、まちなみを生かし、歩いて楽しいまち歩きの仕掛けづくりに努め、来街者に「住んでみたい」と感じさせるまち

■まちの現状

- ・余裕を感じるまちなみ、趣のある建物、宅地内のみどりなど、歴史的・文化的資源以外にも、まちの成り立ちや歴史を感じさせる要素が多くあり、まち歩きで楽しめる“もう一つの資源”となっています。
- ・駅を起点として放射状に展開する商店街は、まち歩きの“ベースキャンプ”として十分なポテンシャルを持っており、商店街も合わせて楽しむのが“荻窪的まち歩き”である、と勧める地元の声があります。
- ・“荻窪的まち歩き”を楽しむ場合、ある程度長い距離を歩くこととなりますが、住宅地へ入ってしまうと、ちょっと一休みとして腰掛けられる場所がほとんどありません。

■現状を踏まえたアクションプラン

〇H〇（オープンハウスオギクボ、Open House Ogikubo）プラン

- Open House London などをお手本に、地域の方々の協力を得ながら、まちの趣ある建物やお庭を見学できるようなイベントの実施に向け、各種調整を行います。

実施主体



とっておきのイラストマップ プラン

- デザインコンセプトに基づき、まち歩きで使った後も、そっと自宅の引き出しにしまっておきたくなるような、素敵なイラストマップを作ります。

実施主体



イマドキノツタエカタ プラン

- 商店街も含めた地域資源の情報や、「住宅地が舞台となるまち歩きのあり方」を意識していただけるようなメッセージなどを、目的にあった媒体で発信します。

実施主体



どうぞご自由にお掛けください プラン

- 一般のお宅の車庫脇や商店街の店先など、ちょっとしたスペースに腰掛けられるものを置いてもらい、まち歩きはもちろん、地域の方の買い物途中の休憩にも役立てられるお休みどころを広げます。

実施主体



実施主体凡例：●地域住民・団体 / ■行政 / ▲事業者（企業、周辺の学校等）
※塗りは主な実施主体者

■アクションプランイメージ

<参考事例1：Open House London（ロンドン）>

- ・毎年9月の週末2日間のみ、普段は公開されていないロンドンの優れたデザインを持つ建築を無料で一般公開するイベントです。対象となる建築は、個人邸を含む800以上に上ります。一般市民や建築を学ぶ学生たちに優れたデザインを知る機会を提供し、市民参加によるまちづくりをより活力あるものにする事で、ロンドンの価値を更に高めることを目的として実施しています。

* 出典：Open House London HP



<参考事例2：下田 30COLORS PROJECT（下田市/（一社）下田市観光協会）>

- ・歴史、景観、グルメ等に関するまちのおすすめスポットを30種類以上の様々なジャンルに分類し、ジャンルごとのカラフルな冊子を作成しています。なかには白地図の冊子もあり、自分好みのマイマップが作成できるなど、工夫を凝らしたまち歩きの推進をしています。

* 出典：（一社）下田市観光協会 HP



<参考事例3：まちなかの小休憩所の設置（杉並区/店舗）>

- ・店先にさりげなく椅子が置かれ、誰でもひと休みできる場を提供しています。地域の方による心遣いは、住民の日常生活への助けだけでなく、来街者を迎え入れる雰囲気演出にも寄与すると考えられます。



コラム（区内の地域活動）

1、まちの魅力グッズの作成・販売



（一社）すぎなみ文化協会では、荻窪のシンボリック建物を会員がイラスト化した『荻窪八景』絵はがき等をすぎなみビジターセンターで販売し、まちの魅力を発信しています。

実施主体：（一社）すぎなみ文化協会

出典：（一社）すぎなみ文化協会 HP

2、荻窪百点.com・荻窪検定の実施



「荻窪百点.com」は、すぎなみのタウン誌「荻窪百点」のブログ版で、荻窪の歴史や見どころ、名店、グルメや地域イベント等の情報を発信しています。さらに荻窪の知識度を測れる「荻窪検定」を実施し、荻窪の歴史に関する知識を地域に広めることで、まちに対する愛着をより深めてもらう取組を進めています。

実施主体：（株）明るい生活社 荻窪百点

出典：荻窪百点.com